

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害に関して地域住民との連携ができておらず、防災訓練への地域住民の参加ができていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時には地域住民の協力を得られるような関係を構築していく。 ・地震、火災、水害に備えた避難方法を全員で共有し、実践できるようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練時に地域住民と交流が図れるよう計画し、依頼する。 ・地震、火災、水害時の対応マニュアルを見直して職員間で共有し、防災訓練での実践を重ねていく。 	12ヶ月
2	1	理念に沿った支援の組織的な共有と振り返りが無い。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の理念を職員全員で共有し、ケアで実践して定期的に振り返り、ケアにつなげていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会、ユニット会で理念を共有をして実践し、支援状況を振り返って見直しを行う。 	12ヶ月
3	23	利用者個々の思いや意向の変遷の把握が意識されておらず、記録への反映もない。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人ひとりの思いや意向を共有し、支援に活かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人ひとりの思いや意向を担当者が記録し、情報共有をして支援する。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月